

号外

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

2014年(平成26年)

12月2日(火)

発行所 琉球新報社
郵便番号 〒900-8525
那覇市天久905番地
©琉球新報社2014年

県内9人届け出

衆院選が公示

「辺野古」最大争点に

第47回衆院選が2日公示され、午前10時現在で県内の4小選挙区には前職7人、元職1人、新人1人の計9人が県選挙管理委員会に立候補を届け出た。第2次安倍政権の約2年間に對する審判となる選挙でもあり、県内では米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設問題を最大の争点に、沖縄振興の在り方などでも論戦が展開されそうだ。

1区



赤嶺政賢氏(66)
共産前5



国場幸之助氏(41)
自民前1



下地幹郎氏(53)
維新元4

県選管への届出順によると、
沖縄1区には共産前職、自民前職、維新元職の3人、2区は社民前職、自民前職の2人、3区は自民前職、生活前職の2人、4区は無所属新人、自民前職の2人が立候補した。

2区



照屋寛徳氏(69)
社民前4



宮崎政久氏(49)
自民前1

11月の知事選では普天間問題が最大の争点となり、辺野古移設反対を訴えた翁長雄志氏が3選を目指した仲井真弘多氏に約10万票の大差をつけ当選した。衆院選も各選挙区で翁長氏を支持した陣営と政権与党の自民党前職が対峙する構図が続く。

3区



比嘉奈津美氏(56)
自民前1



玉城デニー氏(55)
生活前2

安倍政権の経済政策「アベノミクス」の是非や消費税増税先送りへの評価、集団的自衛権の行使容認の閣議決定、特定秘密保護法への賛否、財政再建への姿勢なども問われそうだ。

4区



仲里利信氏(77)
無所属新人



西銘恒三郎氏(60)
自民前3

全国1180人超立候補

「安倍政治」に審判

第47回衆院選は2日公示され、14日の投開票に向けて12日間の選挙戦がスタートした。安倍晋三首相(自民党総裁)の経済政策「アベノミクス」に加え、集団的自衛権の行使容認や原発再稼働問題などを争点に「安倍政治」に対する審判となる。公示前勢力で半数を大きく上回った「1強」自民党に民主党や維新の党などの野党が対抗する。9党が候補者を擁立予定。全国295小選挙区と11ブロックの計475議席を1180人超が争う。

衆院選は自民党が政権を奪還した2012年12月以来。過去2回の衆院選では政権が交代した。首相は与党の過半数(238議席)獲得を勝敗ラインと設定。民主党は100議席を目標とし、一部選挙区で候補者調整した維新などと協力して与党過半数割れを目指す。

田憲司共同代表は徹底した行財政改革を主張し

経済政策「アベノミクス」の

た。他に公明党、次世代の党、共産党、生活の党、社民党、新党改革が候補者を立てる。

衆院選の立候補届け出 公示日の午前8時半から午後5時まで、小選挙区は各都道府県選挙管理委員会に、比例代表は総務省に届け出る。選挙犯罪で被選挙権を停止されている場合などを除き、25歳以上なら誰でも立候補できる。候補者の戸籍謄本が抄本、供託金の証明書のほか、比例は候補者に順位を付けた名簿が必要。記載事項が細かく決まっており、事前審査を受けるのが一般的。審査を終えていけば短時間で受理されるが、「飛び込み」の届け出は時間がかかる場合もある。

見抜く力問われる

解説

衆院選では安倍晋三首相の2年間にわたる政権運営の是非が争点となる。首相は自身の経済政策「アベノミクス」の

評価を前面に掲げるが、それだけではない。集団的自衛権の行使容認を含む安全保障政策、原発再稼働は日本の針路を左右する。1票の重みは増すばかりだ。与野党による政策論議の深まりは当然として、有権者も各党の公約や候補者の本質を見抜く力が問われる。

識者談話

批判も受け止めて

子育て支援議論を

松崎菊也さんの話 安倍政権は「この道しかない」と言い切って選挙を戦うようだが、どこか息苦しさを感じる。政権側は有権者から批判的な意見が寄せられたとしても、腹を立てるのではなく、真面目に受け止めて対応してほしい。対する野党も、与党にくみしているような姿勢が見えて対抗軸になり得ていない。こういう状況だからこそ有権者は投票に行つてほしい。度々が伝わってこない。

「マザーネット」社長の上田理恵子さんの話 子育て支援の議論がどこまで深まるか注目している。女性の社会進出がうたわれて共働き世帯が増えても、保育所不足は深刻で、子育て世代を取り巻く環境は厳しい。病児保育の受け皿は増えず、国のバックアップもない。働く母親の多くは今の社会に怒っている。それなのに政党の公約は差し障りのない内容ばかりで、本気が伝わってこない。

党派別立候補者数

[午前10時現在]

定数	合計	女性	小選挙区	比例代表	重複	公示前勢力
	475		295	180		
自民	301	26	283	72	54	295
民主	188	29	178	88	78	62
維新	81	9	77	49	45	42
公明	22	2	9	13	0	31
次世代	45	2	38	32	25	20
共産	297	72	292	9	4	8
生活	14	2	13	6	5	5
革新	21	1	18	6	3	2
諸派	4	1	0	4	0	0
所属	29	12	4	25	0	0
無所属	41	6	41	-	-	14
合計	1043	162	953	304	214	479(欠員1)

(注) 諸派は幸福実現党など。議長、副議長は出身政党に含めた



衆院選が公示され、候補者の街頭演説を聞く有権者=2日午前、横浜市

野党側は格差拡大など批判に躍起だが、肝心の対案は説得力を欠く。民主党は「分厚い中間層の

働く母親を支援する